

# 岩谷泰作文庫

新潟県在住の医師岩谷泰作の死後、人見圓吉との約束により旧蔵書の漢籍約4,300冊が寄贈され、昭和48(1973)年に設立した文庫である。文庫の内容は歴史書、文学書が中心で、漢籍・和書あわせて4,631冊を収蔵している。

岩谷は、青年時代から詩作を始め、医院を開設後も医業のかたわら漢詩に親しんだ。岩谷は、その生前に、詩友で60年来の親友である昭和女子大学創立者の人見圓吉に対して、蔵書を昭和女子大学に寄贈することを約束していた。詩人であった人見は、このことを「寄贈の予約」という詩に残した。

目録は、『昭和女子大学図書館蔵岩谷文庫目録：国書篇』(1996)、「昭和女子大学図書館蔵岩谷文庫目録：漢籍篇」(「漢籍：整理と研究」(第6号、1996)所収)がある。